

平成21年9月13日に山形県鶴岡市で発生した突風について
(気象庁機動調査班による現地調査の報告)

9月13日3時40分頃に鶴岡市鼠ヶ関（ねずがせき）及び早田（わさだ）で突風が発生し、1名が負傷したほか、住家の屋根瓦のずれや落下などの被害が発生した。13日に山形地方気象台が現地調査を実施した結果は以下のとおりである。

(1) 突風をもたらした現象の種類

この突風をもたらした現象は、竜巻の可能性が高い。

(根拠)

- ・ 被害の発生時刻に被害地付近を活発な積乱雲が通過中であった。
- ・ 激しい風はごく短時間であったという証言が複数あり、200m南に位置する地域気象観測所でもこれを示す観測値が得られている。
- ・ 被害や痕跡から推定した風向に回転性を示す部分が見られた。
- ・ ゴーっという音が近づいて来て、耳鳴りのような異常を感じたという一部証言が得られた。

(2) 強さ（藤田スケール）

この突風の強さは藤田スケールでF0と推定した。

(根拠)

- ・ 住家の屋根瓦のずれや落下がみられた。
- ・ 樹木の折損がみられた。

本件の問い合わせ先
山形地方気象台 技術課
電話 023-622-2262
(防災業務課 023-622-0632)